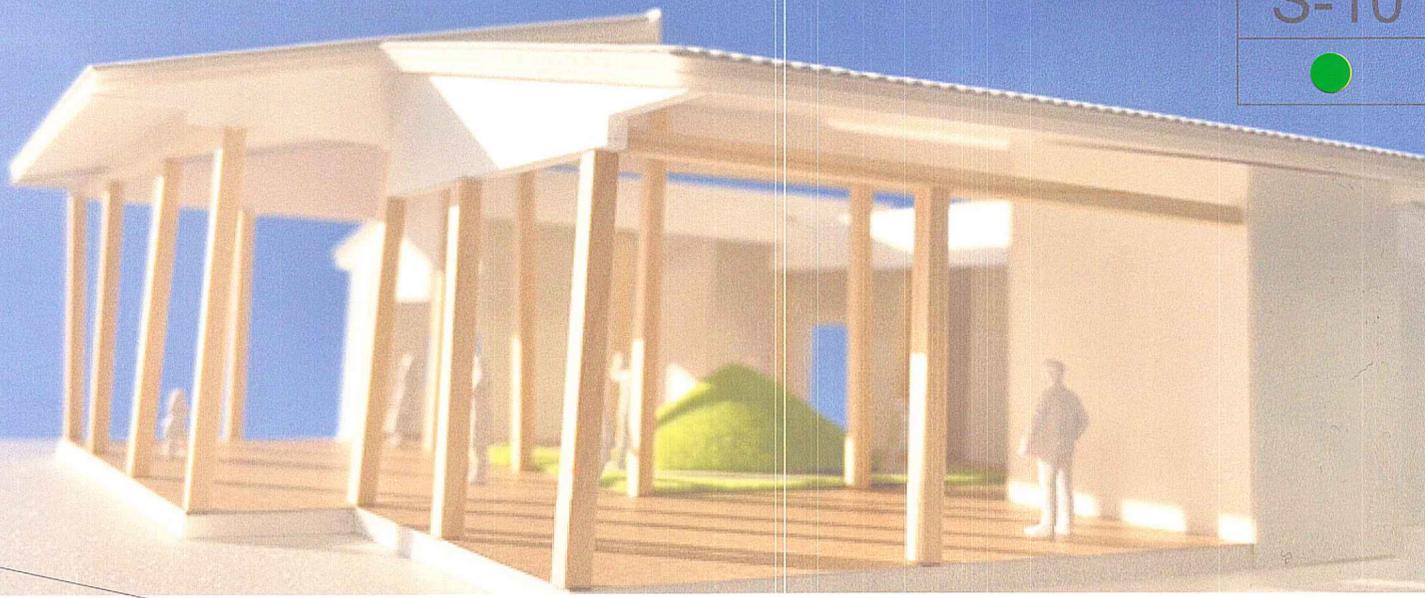


# 綾なす場所

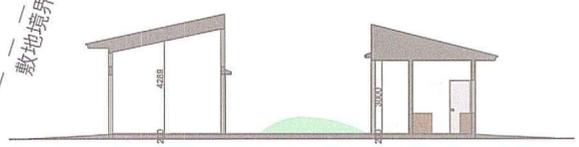
交流すること、学ぶこと、遊ぶこと、休むこと。  
 本来は異なるこれらの行為は、日常の中で明確に切り分けられるものでなく、互いに影響しあいながら重なり合っている。  
 本計画では用途を固定した空間を並べるのではなく、人の動きや交流、視線、光の動きといった要素を重ね合わせることで、それらが自然に編み込まれていく場を作る。通り抜けの中で生まれる交流。遊びの延長にある学び、賑わいの傍らにじむ休息。緩やかに連続し、時間とともに使われ方が増えていく。  
 人と人、人と環境の関係性が折り重なり、日常が「綾なされていく場所」である。

この集会所は柔軟に利用できるよう、あえて空間の用途を決めていません。  
 住民の方々、その時々にあった使い方をしていただけたらと思います。

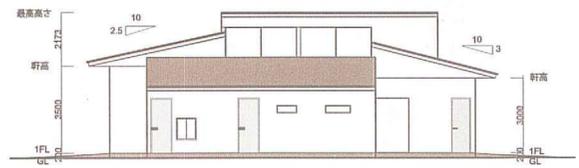


集会室	78.75m
キッチン	13.75m
倉庫	5m
トイレ	13.5m
巡回室	12m
廊下	25m
計	148m

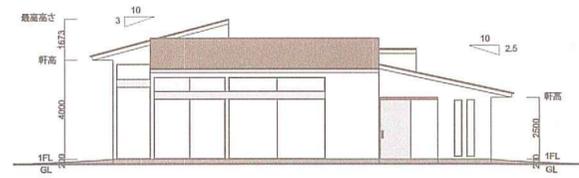
構造	木造
屋根	ガルバニウム鋼板
外壁	窯業系サイディング



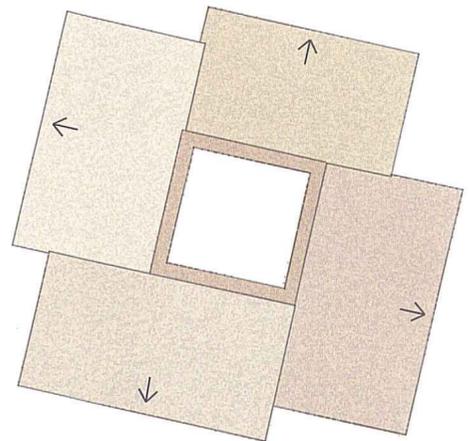
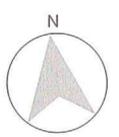
A-A' 断面図 1:200



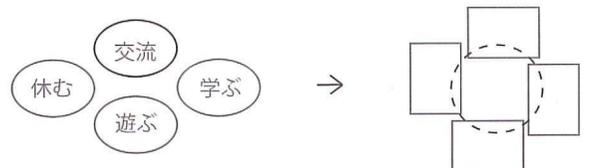
東立面図 1:200



南立面図 1:200



屋根伏せ図 1:200



ダイアグラム 単独で完結せず、重なり合うことで『綾なす場所』が生まれる

配置図兼平面図 1:100